



インスピレーションになるう

高岡 **北**  
ロータリークラブ  
TAKAOKA-NORTH  
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30  
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創立・1980年5月19日  
認証・1980年6月12日  
国内創立順位・1489

会長 幸塚 栄三  
幹事 荻布 雅章  
会報委員長 藤川 正司

## 第1738回 例会 4月 1日 (月)



### ◇点 鐘

### ◇国歌斉唱

### ◇ソング “四つのテスト”

### ◇ゲスト並びにビジターの紹介

ゲスト：米山記念奨学生 徐 小嶋 様  
          カウンセラー 加藤 明博 様  
          地区委員会担当 嶋田 登 様

### ◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。米山記念奨学生の徐さん、カウンセラーの加藤さま、地区委員会担当の嶋田さま、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。

今日は、元号が発表されました。5月からは「令和」となります。これは日本の古典である万葉集からとったそうで、今までは中国の古典からとっていたそうです。安部首相は、大きな花を咲かせたいという意味でこの言葉を選んだとのことです。

昨日は、アレッセ高岡という外国人の子供の卒業と進級のパーティがあり出席してきました。創立時は33名おられたのですが、今は17名だそうで、主にブラジル人が在籍しております。

話は戻りまして、元号の「令和」についてですが、まず、西暦と元号とどちらを使うかとのアンケートで、産経新聞の近畿地方300名の方からは、元号が55%、西暦は41%です。しかし、毎日新聞の全国のアンケートでは、約半々だそうです。その中で、元号と西暦は、和式トイレと洋式トイレの関係と似ていて、使い慣れなければならぬとの記事がありました。西暦を使い慣れればこれからは西暦を主に使うようになるのではないかとのことでした。いろいろな方がおられるので、西暦になっていくのは自然な事とも書いてありました。

### ◇委員会報告

\*藤川雑誌委員長より「ロータリーの友」4月号の紹介

### ◇幹事報告

- 1) 次週4/8(月)例会は、高岡西ロータリークラブとの合同懇親例会となっております。出欠がまだの方は、本日中に事務局までご連絡ください。
- 2) 配布：①2019-20年度理事役員委員会構成(案)  
          ②ガバナー月信NO.10  
          ③会報NO.30
- 3) 回覧：①米山梅吉記念館館報 2019年春号  
          ②4/8(月)高岡西RCとの合同懇親夜間例会の出欠確認表  
          ③5/11(土)富山第4分区ゴルフ大会出欠確認表  
          ④5/19(日)5RC親睦ゴルフ大会出欠確認表  
          ⑤他クラブ例会場変更のお知らせ  
          小松東RC、小松シティRC(4/1より)  
          ・ホテルサンルート小松2階  
          ⇒ホテルビナリオKOMATSUセントレ  
          山中RC  
          ・山中温泉河鹿荘ロイヤルホテル4階  
          ⇒ROYAL HOTEL 山中温泉河鹿荘

### ◇4月在籍表彰

中村勝治君(30年) 唐澤英夫君(29年)  
早川 勇君(29年) 上田正宙君(7年)  
海下 巧君(1年)

### ◇4月結婚記念日祝い

五十嵐豊君(11日37年) 八塚 昌俊君(13日33年)  
村牧啓功君(13日33年) 新森慎之助君(17日54年)  
島 幸美君(29日35年)

### ◇4月誕生日祝い

海下 巧君(4日) 新原俊夫君(15日)  
野尻信晴君(16日)

## ◇本日のプログラム (担当：ロータリー財団)



### 卓話「私の留学生活」 米山記念奨学生 徐 小鷗 様

よろしくお願ひします。  
今日のトピックは六つがありま  
す、それぞれ、私の話、なぜ日本に

来たか、日本で何をしているか、日本で感じたこと、日本は私に何を教えているか、あとロータリーと私です。これから一つずつ話したいと思ひます。

まずは自己紹介です。

はじめまして。私は中国から来た徐小鷗と申します。家族構成は父と母で、もちろん一人子です。平成四年に生まれ、今年26歳です。高校卒業した後、瀋陽薬科大学に入学して、四年間薬剤学を勉強しました。五年前に卒業して、日本に留学を決意しました。これで、富山県に来て、今は富山大学大学院・医薬学教育部・博士後期課程で在学しています。

私の出身は中国です。中国といえば、皆さんの思いつく物は何ですか？パンダ？万里の長城？武術(ぶじゅつ)？四川料理？それは全部あっていると思ひます。でもここで皆さんに紹介したい私の故郷とはちょっと違うと思ひます。

私の故郷は瀋陽といひます。瀋陽は中国東北部にあります。遼寧省の省都で、東北の中で一番大きいです。建国の最初、瀋陽は最も重要な工業基地として、「共和国(きょうわこく)の長男」と誉められています。北の方から、皆さんの思った通りに寒くて、冬の気温は常にマイナス10度です。日本といえば、北海道に近いと思ひますけど、夏は涼しくて、風はとても気持ち良いと思ひます。食べ物に関しては、酢豚と豚の角煮は全国有名で、美味しいです。個人的感想は日本の中華屋さんと比べたら、しょっぱいです。そして、瀋陽はかなり有名な歴史文化都会です。北京故宮博物館は皆さんが知っていると思ひますが、中国の中で本当は二カ所があります。あと一つは瀋陽故宮といひます。北京は首都になる前に、瀋陽は首都として機能していました。昔話の時代を中心とした遺跡の瀋陽故宮が残っています。

今の瀋陽は東北地方の経済、文化、交通の中心地です。皆さんはぜひ瀋陽に一度行ってみてください！

続いて、私はなぜ日本に来たか。

私の出身大学は瀋陽薬科大学で、学部は専攻は薬剤学でした。大学で四年間を通して主に薬学の研究をしていました。瀋陽薬科大学では、日中交流がとても盛んなので、日本の薬学領域で強い実力を感じていました。富山大学と瀋陽薬科大学は友好締結を結んで、私は瀋陽薬科大学に推薦されて、2014年9月に富山大学大学院に留学しました。

続いて、私は今何をしているか。

私は今富山大学和漢医薬学総合研究所でがんに関する研究を行っています。富山大学は薬学領域、特に和漢薬

研究の領域で、他の大学より進んでいると思ひます。富山大学で最先端の和漢薬研究を学びたいとずっと思っています。

悪性黒色腫は、日本で近年増加傾向にある、治療は難しく、完全に治療できる確率が低いがんです。なので、新規治療薬を開発することが大切です。私は悪性黒色腫に関する研究を行っています。具体的には、悪性黒色腫に対して細胞傷害活性を示す生薬と阻害剤を同定、さらにはそのメカニズムの解明も行いました。つまり、現在の抗がん剤より効果が高く、副作用が少ない抗がん剤を和漢薬の中から開発することと化学治療薬の治療方法を提案することができると思ひます。新しい治療薬が治療方法に貢献することが私の研究の目標です。

大学の先生と研究室の皆さんのおかげで、順調に研究を進めることができています。それまでの研究が評価されて、昨年大阪で行われた第77回日本癌学会学術総会で口頭発表の題目に選ばれ発表しました。また富山とスイスのパーゼルの学術交流シンポジウムでベスト発表を受賞しました。その論文は2017年に国際雑誌ONCOLOGY REPORTSで発表しました。もう一本の論文は今年Cancer Researchに投稿予定です。

がんの研究ではまだまだ初心者ですが、自分の抱負へ向けて着実に一歩を踏み出していると思ひます。これから、自分の経験を生かして、よりよい研究をやりたいと思ひています。

大学の先生と研究室の皆さんも熱心で、色々な事を教えてくれています。研究室の生活も充実しています。早川先生はがん免疫研究の分野では有名な教授です。また、研究室には海外の留学生が多いです。今研究室の中で、私以外は(セルビア、エジプト、インドネシア、ベトナム、インド)出身の留学生は何人かいます。世界のいろいろな研究者と議論を交わることができるのが魅力的でした。中国で得られないような経験が得られると思ひて、現在の研究室で、たくさんの知識や技術を学びたいと思ひています。

続いて、私は日本で感じたことです。

初めて日本を見た時、日本は清潔だと思ひました。

最初借りていた部屋に入った時に、ほこりは一つもないのを今でも覚えています。普段歩いている街でゴミ箱がないですが、ゴミはほとんどありません。

日本人は文化と自然を守ることです。

日本に来て、富山に来てから、色々な日本文化を体験しました。祭りはもちろん、おわら風の盆、伏木曳山祭り「けんか山」、そして、金沢百万石祭りも見学しました。祭りの他、例えば、茶道、そば作りなども体験しました。後は自然の美しさです。瀋陽は山も、海もない所です。小さい頃から自然と接することはとても少ないです。海と山に囲まれて、心の疲れも癒されました。

その中で、一番印象に残っているのは、この地域で人と環境の間の平和です。豊かな文化、そして美しい自然が人々を支えます。これに対して、人々もこの文化と自然

を守ります。これはどの国でも学ぶべきだと考えています。

日本人のマナーの良さです。

日本人のマナーの良さは言うまでもなく、昔から聞いてあります。実際、マナーがいいと感じたことはたくさんありました。例えば、コンビニで銀行カードを忘れ、翌日まで気が付かなかったことがあります。気づいた時にはとても心配でしたが、コンビニに行くと盗まれてなくて、店員さんがカードを預かってくれていました。また、以前、財布をトイレに忘れたことがあり、1時間後に気づき、トイレに行くと、そのままおいてありました。このような経験を通じて、日本人のマナーの良さを感じました。

日本で暮らしている五年間で、一番感じたのは日本人の真面目さです。些細なことであっても、日本人は重要に考えて行動します。例えば、風の盆美術館に友人と行った際には私と友人の2人しかいなかったのに、スタッフが親切に説明をしてくれました。障害者に対していつも優しく守るバス運転手と乗客。子供達に親切なスタッフさん。今まで、私は色々な日本人を見て、それぞれの人々がちゃんと責任感をもって、優しさを感じました。

このようなまじめさは日本独特だと思います。

富山で不思議な事

雪です。瀋陽で22年間住んでいた私にとっては、雪は珍しいことではないです。毎年降っています、寒いです、道が凍って、滑りやすいです。それくらいと思っていました。北の国から来た私は経験豊富だから、大丈夫だと思っていました。

実際富山に来て、雪がそんなに積もることが出来るのを初めて知りました。この写真は去年の冬です。一時間以上かかりました。修業だったです。

車の雪落とすは大変だったのですが、雪のおかげで、スキーができるようになりました。友達と一緒に遊んでとても楽しかったです。

続いて、日本は私に何を教えているか。

私は中国語と簡単な英語しか話せない状態で日本に留学しました。推薦してくださった先生からは英語が分かれば問題ないと教えられました。が、実際日本で生活すると、語学の習得は必要でした。文化の違いに戸惑い深く悩みました。しかし悩んでも何も解決出来ないと知っていたから、“日本語能力試験1級の取得”を目標に掲げ、実行に移しました。研究がメインの留学であって、時間も限られていたため、①研究はおろそかにしない②スケジュール管理を徹底する③失敗しても落ち込まない。この三点を約束し実行に移しました。結果合格できたことは言うまでもないですが、ただ元氣長るのではなく、自律しながら成長できたことが何よりの収穫だったと思える体験談でした。

日本に来て五年目、私も成長しました。独立性だけでなく、生活、価値観、いずれも変わりました。日本で様々な文化を学ぶことができ、自分の道は自分の力で

切り開いていけると思います。日本に来てよかったと思います。

最後は、ロータリーの事を話したいです。

私は去年の四月から米山奨学生になりました。今は小矢部ロータリークラブ所属しています。ロータリーを入ってから一年を経て、ここで勉強したこと、たくさんあります。この中で、一番勉強したのは、その「奉仕の精神」です。

学校の研究でも助かりました。研究がうまくいかなかったときに、諦めようとしたときに、ロータリーの奉仕精神を身にもって、やり続けました。いい結果が出た時、自分のやりがいを感じる事ができました。また、ロータリー米山奨学金をもらったおかげで、一心に勉強を集中する事ができて、嬉しかったです。

これ以外に、ロータリアンの皆さんと一緒に、毎回ご飯を食べて、歌を歌って、笑顔をして、本当に感動しました。この家族のような雰囲気、私は心を打たれました。

自分はこの奨学金を通じて、ロータリーの大家族に入って、幸せだと思います。これからの一年も、皆さんと一緒にたくさん思い出を作りたいと思います。

以上です。ご清聴ありがとうございました！

#### ◇ニコニコBOX報告

小矢部RC 加藤明博様：

徐さんをお呼びいただきありがとうございます。

新元号が発表された日に訪問させていただき、とても記念になりました。徐さんとともに小矢部RCもよろしく願います！！

米山奨学会地区委員 嶋田 登様：

米山奨学生をお呼び頂きありがとうございます。わが小矢部ロータリーで3年前にカウンセラーを担当して以来、その後の地区の米山奨学会委員をしています。本日はよろしく願いいたします。

荻布幹事：米山記念奨学生の徐さん、卓話よろしく願います。

八塚昌俊君：結婚記念を頂いて

数田 繁君：米山記念奨学生徐さんを卓話に迎えて。

忙しいところ時間を作っていただきありがとうございます。

野尻信晴君：誕生日祝いをいただきまして。4月16日、チャップリンと同じ日です。

上田正宙君：先ほど元号が決まった・・・以下エイプリルフールのニコBOXでした。

昨日、北日本新聞社の貴社から・・・以下エイプリルフールのニコBOXでした。

【今年度ニコBOX累計額 396,000円】

◇出席報告 出席者 28名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	3/11 例会 修正出席率
1名	39名	84.85 %	81.82 %